

SDGs 各種産業洗浄分野でのファインバブル技術の社会実装化による「節水」事例

テーマ：一般家庭における入浴中のシャワーヘッド使用による節水



ReFa FINE BUBBLES



左：ReFa FINE BUBBLES 右：自社従来品



【 社会的な課題 】

一般家庭において、入浴中にシャワーヘッドを使用して身体を洗浄する際、多くのお湯が無駄に使用されています。環境への負荷を軽減し、資源を節約する観点から、お湯の効率的な使用が非常に重要なポイントです。日常的に利用されているシャワーヘッドが大量のお湯を必要とする場合、その問題を解決するために、お湯の使用量を削減できる新しいシャワーヘッドへの交換が一つの解決策となります。

【 取組み内容 】

節水機能のあるシャワーヘッドの販売

【 節水の仕組み 】

シャワーヘッドにキャピテーションを原理としたファインバブル発生機構を入れ込むことで、水流を圧損します。これにより使用中の流量が低減し、購入した各家庭で使用することで、節水効果を得ることができます。

【 使用機器 】

ReFa FINE BUBBLE
ReFa FINE BUBBLE ONE
ReFa FINE BUBBLE S
ReFa FINE BUBBLE PURE
ReFa FINE BUBBLE PRO FIT

【 節水/CO2の削減効果 】

※年間 約70万本 販売実績

■節水量	約1100万 t /年間	※利用件数総合計
■CO2排出削減量	約2600 t /年間	※水道水CO2換算値(t/m3)

■企業名称 株式会社MTG <https://www.mtg.gr.jp/>

■お問合せ先 (FINE WATER事業本部 SHOWER部 開発課 土岐哲弘 tetsuhiro.toki@mtg.gr.jp)